



福祉大会の様

日身連

発行所
社会福祉法人
日本身体障害者団体連合会
(中央障害者社会参加推進センター)
 発行人 阿部 一彦
 東京都豊島区目白3丁目4の3
 デアダンクビル4階
 TEL 03-3565-3399(代)
 FAX 03-3565-3349
<http://www.nissinren.or.jp>
Japanese Federation of Organizations of Disabled Persons (JFOD)
 年間購読料 正会員1部 300円
 非会員1部 1000円

第63回日本身体障害者福祉大会 ぐんま大会 盛大に開催

第63回日本身体障害者福祉大会ぐんま大会が、6月13日(水)・14日(木)の2日間にわたり、群馬県高崎市で開催されました。今号では、好天に恵まれ、全国から約1700人の参加を得て、高崎アリーナで行われた大会2日目の式典と議事の模様をお伝えします。

【第一部・式典】

◆開会宣言・実行委員長・大会会長・知事・市長あいさつ

大会は、群馬県太田市を拠点に活動する和太鼓集団「上州ろう太鼓 心響」の皆さまによる太鼓演奏でオープニングを飾っていただき、福井幸夫副会長の力強い開会宣言で幕を開けました。国歌斉唱に続き、災害等でお亡くなりになられた方々及び物故会員の皆さまに黙禱をささげたあと、大会実行委員長の杉田安啓群馬県身体障害者福祉団体連合会会長が地元を代表して、心

からの歓迎のあいさつを行いました。阿部一彦会長は、府省庁での議論にとどまることなく地方行政に反映されるよう、強い連携のもと、地域を巻き込み、取組んでいくことを日身連の役割として、地域に根ざした障害理解の一層の促進にむけて、皆さんと一緒に努力してまいりたいと、力強く抱負を述べました。続いて開催地の群馬県知事の大澤正明氏、高崎市長の富岡賢治氏より、当地での大会を歓迎するとのごあいさつを頂戴いたしました。

◆日身連会長表彰

各加盟団体からの推薦を受けた、障害者福祉に貢献された会員の功績をたたえて表彰が行われ、55名の方が受賞されました(受賞者名は、3面に掲載)。受賞者を代表して、群馬県の中島正明さんが、阿部会長から表彰状を授与されました。

◆来賓あいさつ

加藤勝信厚生労働大臣(代理出席)から、「今後、皆さまが地域社会の中で生き生きと充実した生活を送られるよう、皆さまの意見を十分おうかがいしながら、共生社会の実現に努めていきたいと考えています」という、あたたかいごあいさつをいただきました。

【第二部・議事】

小西慶一副会長(議長)、杉田安啓群馬県身体障害者福祉団体連合会会長(副議長)、伊藤英紀秋田県身体障害者福祉協会会長(副議長)が議長団となり、議事を進行しました。「平成29年度事業報告」(次号掲載)が飯塚善明常務



快晴の高崎アリーナ

理事・事務局長から、「平成30年度事業計画」(5月号掲載)が阿部会長から報告されました。続いて前日に行われた政策協議の報告がなされた後、「大会宣言」「大会決議」(3面掲載)が読み上げられ、すべての議案・報告が満場の拍手で採択されました。

最後に次期大会開催地である秋田県身体障害者福祉協会の伊藤英紀会長のあいさつの後、加賀時男副会長が「閉会のことば」に続いて「がんばろう」を力強く三唱、盛会のうちにすべての議事が終了しました。

なお、大会1日目はホテルメトロポリタン高崎を会場に、午前には日本身体障害者団体連合会評議員会が、午後には政策協議として講演とシンポジウムが開催されました。大会1日目の模様は、次号でお伝えします。